

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成23年>>

<週報> 第46週 (平成23年11月14日～11月20日)

発行日：平成23年11月24日

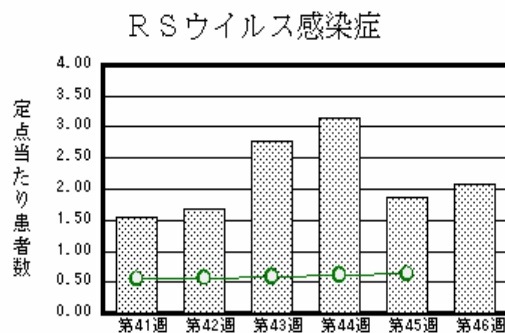
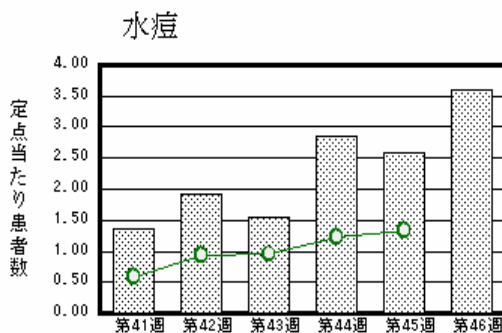
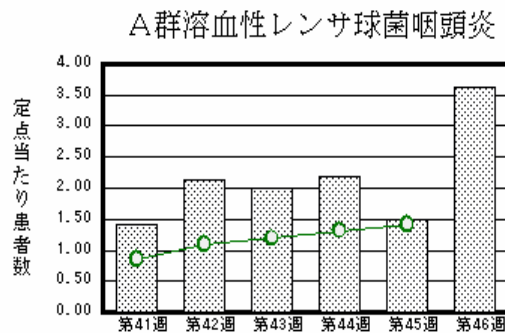
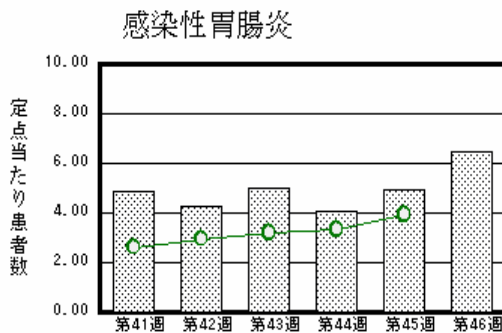
発行：福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎142名(6.45名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎80名(3.64名) 水痘79名(3.59名) RSウイルス感染症46名(2.09名) 手足口病15名(0.68名)  
( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(142名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(80名) 水痘(79名) RSウイルス感染症(46名) 手足口病(15名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は142名です。定点当たり報告数は増加しました(4.91名 6.45名)。地域別にみると、丹南地区12.60名、福井地区7.43名、坂井地区4.33名、奥越地区3.50名、二州地区1.67名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は80名です。定点当たり報告数は増加しました(1.50名 3.64名)。地域別にみると、奥越地区15.50名、二州地区7.67名、丹南地区2.80名、坂井地区1.67名、福井地区0.86名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は79名です。定点当たり報告数は増加しました(2.59名 3.59名)。地域別にみると、丹南地区6.20名、福井地区4.00名、坂井地区4.00名、二州地区1.67名、若狭地区1.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は46名です。定点当たり報告数は増加しました(1.86名 2.09名)。地域別にみると、奥越地区7.50名、丹南地区2.60名、坂井地区1.33名、福井地区1.29名、二州地区1.00名、若狭地区1.00名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2011年第44週号(10月31日～11月6日)要点

発生動向総覧	<第44週>水痘の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<細菌性赤痢> 第44週の累積報告数は264例で、原因菌の菌種内訳では、S. sonnei が207例で最も多い
病原体情報	インフルエンザウイルス2011/12 シーズン
速報	2011/12 シーズン初めに分離されたB型インフルエンザウイルス(山形系統) - 堺市
海外感染症情報	鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況 / 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況 / インフルエンザ
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成23年 第46週 平成23年11月14日(月)~平成23年11月20日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(45週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	3 0.27	4 1.33	1 0.25				8 0.25	4 0.13	674 0.14
小児科 (22)	RSウイルス感染症	9 1.29	4 1.33	3 1.00	2 1.00	15 7.50	13 2.60	46 2.09	41 1.86	1988 0.63
	咽頭結膜熱			2 0.67			1 0.20	3 0.14	4 0.18	754 0.24
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6 0.86	5 1.67	23 7.67	1 0.50	31 15.50	14 2.80	80 3.64	33 1.50	4450 1.42
	感染性胃腸炎	52 7.43	13 4.33	5 1.67	2 1.00	7 3.50	63 12.60	142 6.45	108 4.91	12388 3.94
	水痘	28 4.00	12 4.00	5 1.67	2 1.00	1 0.50	31 6.20	79 3.59	57 2.59	4173 1.33
	手足口病	2 0.29	2 0.67	3 1.00	3 1.50	2 1.00	3 0.60	15 0.68	22 1.00	2936 0.93
	伝染性紅斑						5 1.00	5 0.23	3 0.14	673 0.21
	突発性発しん	3 0.43		2 0.67	1 0.50		1 0.20	7 0.32	11 0.50	1811 0.58
	百日咳	1 0.14						1 0.05	1 0.05	85 0.03
	ヘルパンギーナ		2 0.67					2 0.09	4 0.18	334 0.11
	流行性耳下腺炎		3 1.00					3 0.14	6 0.27	2316 0.74
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				80 0.12
	流行性角結膜炎									361 0.53
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									7 0.02
	無菌性髄膜炎								1 0.17	39 0.08
	マイコプラズマ肺炎	3 1.50	*					3 0.50	3 0.50	580 1.25
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									12 0.03
	インフルエンザ(入院患者数)									13 0.03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成23年第46週 平成23年11月14日(月)～平成23年11月20日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	インフル ンザ(入院 患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	3			3	2			1				～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月	12			15	5			3				～11ヶ月								
1歳	1	1歳	23	2	3	25	14	9		3	1	1		1歳								
2歳		2歳	5		6	19	17	3						2歳								
3歳		3歳	2		9	16	15	1					2	3歳								
4歳	1	4歳	1	1	16	9	5	1				1		4歳						1		
5歳		5歳			11	10	16						1	5歳								
6歳		6歳			5	7	3	1						6歳								
7歳		7歳			7	7	1		3					7歳								
8歳		8歳			6	3								8歳								
9歳		9歳			6	8			1					9歳								
10～14歳	3	10～14歳			6	10	1		1					10～14歳						1		
15～19歳	1	15～19歳			2	2								15～19歳								
20～29歳	1	20歳以上			3	8								20～29歳								
30～39歳														30～39歳								
40～49歳														40～49歳							1	
50～59歳	1													50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合計	8	合計	46	3	80	142	79	15	5	7	1	2	3	合計						3		
前期計	4	前期計	41	4	33	108	57	22	3	11	1	4	6	前期計					1	3		
当期間/前期	2	当期間/前期	1.12	0.75	2.42	1.31	1.39	0.68	1.67	0.64	1	0.5	0.5	当期間/前期	***	***	***		1	***	***	
増減数	4	増減数	5	-1	47	34	22	-7	2	-4		-2	-3	増減数					-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき